

令和4年12月27日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの障害について（第2報）～

12月16日（金）1時53分頃から、東南海ケーブル式常時海底地震観測システムにおいて発生した障害について、調査を進めたところ、御前崎沖約4 km付近において、電力供給及びデータ伝送を担う海底ケーブルが損傷している可能性が高いことが判明しました。

今後、引き続き詳細な損傷位置、損傷状況等の調査、修理、復旧対応について検討を行う予定です。

このため、当該観測点の観測データを緊急地震速報の発表及び津波観測情報の発表に活用できない状態は、当面継続します。当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

なお、津波警報（第一報）や地震情報の発表までにかかる時間に影響はありません。

今後の状況につきましては、あらためて随時お知らせします。